



## 平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年10月28日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 サミーネットワークス

コード番号 3745 URL <http://www.sammy-net.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大野 政昭

問合せ先責任者 (役職名) コーポレート本部 経理部長 (氏名) 関 聡

TEL 03-5414-3030

四半期報告書提出予定日 平成22年11月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	5,590	6.3	1,595	52.6	1,608	53.0	873	42.5
22年3月期第2四半期	5,261	△1.7	1,045	△0.6	1,051	△2.4	613	△46.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	19,827.76	—
22年3月期第2四半期	13,907.89	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第2四半期	13,648	11,190	82.0	253,920.26
22年3月期	12,505	10,571	84.5	240,004.54

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 11,190百万円 22年3月期 10,571百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	0.00	—	6,000.00	6,000.00
23年3月期	—	0.00	—	—	—
23年3月期 (予想)	—	—	—	6,000.00	6,000.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

### 3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,000	20.7	3,100	19.2	3,100	18.0	1,760	41.1	39,958.23

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.4「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 — ）、除外 一社（社名 — ）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	23年3月期2Q	45,306株	22年3月期	45,306株
② 期末自己株式数	23年3月期2Q	1,235株	22年3月期	1,260株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	23年3月期2Q	44,050株	22年3月期2Q	44,084株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## 添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. その他の情報 .....	4
(1) 重要な子会社の異動の概要 .....	4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 .....	4
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(5) セグメント情報 .....	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	10

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、アジアを中心とした海外における経済回復を背景とした輸出の増加や各種景気対策により、緩やかな景気回復基調となったものの、欧州財政の信用不安や急激な円高から企業業績の下振れ懸念が生じ先行き不透明な状況となりました。

当社グループを取り巻く環境としましては、日本国内におけるF T T H（光ファイバーによる家庭向けのデータ通信サービス）、D S L（デジタル加入者線）等の主要なブロードバンド契約数が平成22年3月末で3,204万件（前期末比2.5%増）と堅調に推移しております。（ 1 ）

また、日本国内における携帯電話等の加入者数は、平成22年9月末時点で11,917万件（前期末比4.5%増）であり、そのうちインターネット接続が可能な携帯電話の加入者数は11,540万件（前期末比5.3%増）と携帯電話機等の96.8%を占めており、P C ・携帯電話ともにインターネットの普及率は微増ながらも堅調に推移しております。（ 2 ）

このような状況のもと当社グループでは、コア事業であるアミューズメントオンライン事業およびアミューズメントモバイル事業をもう一段成長させるべくその事業活動に注力し、特に携帯電話向けパチスロ・パチンコゲームサイト「サミー777タウン」にて、前第3四半期より本格展開しております従量課金を大きく伸ばすことができました。

以上の結果、当第2四半期における連結業績は、売上高55億90百万円（前年同期比6.3%増 3 ）、営業利益15億95百万円（前年同期比52.6%増）、経常利益16億8百万円（前年同期比53.0%増）、四半期純利益8億73百万円（前年同期比42.5%増）となりました。

1 総務省調べ

2 社団法人電気通信事業者協会調べ

3 前年同期の売上高には、平成21年12月に撤退しましたソリューション事業の売上高5億60百万円が含まれております。

事業の種類別セグメントの業績は次の通りであります。

#### 《コンテンツ事業》

P C 向けパチスロ・パチンコオンラインゲーム「777タウンドットネット」においては、キラータイトルである「パチスロ蒼天の拳」、「ぱちんこCR北斗の拳 剛掌」等を導入したことにより、有料会員数が順調に推移するとともに、従量課金も堅調に推移いたしました。

一方、携帯電話向けパチスロ・パチンコゲームサイト「サミー777タウン」においても、P C 向け同様、キラータイトルを順次導入したことにより有料会員数が堅調に推移しました。また、従量課金の更なる拡大に向け、イベントの強化、ミニゲームの投入、コミュニティ機能の充実などによりサイトの活性化に努めた結果、アイテム・アバターなどの従量課金が順調に推移いたしました。

以上の結果、コンテンツ事業の売上高は52億7百万円、営業利益16億96百万円となりました。

#### 《ポイントメディア事業》

予想ネットモバイルにおいては、主にK D D Iグループとの協業サイト「au oneおこづかい」を中心に、ミニゲームの投入やコミュニティ機能の充実などによりサイトの活性化を図ってまいりました。

その結果、売上高は3億92百万円となりました。利益面では、のれん償却額1億25百万円を計上したこともあり、営業損失1億1百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

資産合計は、前連結会計年度末に比べ11億43百万円増加し、136億48百万円となりました。その主な増減は、現金及び預金の増加10億39百万円、売掛金の減少61百万円、のれんの減少1億35百万円などがあります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ5億24百万円増加し、24億58百万円となりました。その主な増減は、未払金の減少1億33百万円、未払法人税等の増加5億60百万円、役員賞与引当金の増加60百万円などがあります。

その結果、純資産合計は、6億19百万円増加し、111億90百万円となり、自己資本比率は2.5ポイント低下し82.0%となりました。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ10億39百万円増加し、42億99百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得た資金は、21億41百万円(前年同期比 11億13百万円増)となりました。収入の主な内訳は、税金等調整前四半期純利益16億7百万円、減価償却費6億16百万円、のれん償却額1億35百万円や売上債権の減少62百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動に用いられた資金は、8億36百万円(前年同期比 4億42百万円増)となりました。支出の主な内訳は主力コンテンツ事業におけるソフトウェア開発等による無形固定資産の取得による支出8億12百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動に用いられた資金は、2億64百万円(前年同期比 1百万円減)となりました。これは主に配当金の支払額2億63百万円であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年3月期連結業績予想につきましては、コア事業であるアミューズメント事業の業績が当初の予定通りに今後も推移する見込みであり、平成22年4月27日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

なお、上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

また、本日開催の当社臨時株主総会において、当社とセガサミーホールディングス株式会社との株式交換契約が承認されました。これにより、当社は平成22年8月27日に公表の通り、セガサミーホールディングス株式会社を株式交換完全親会社、当社を株式交換完全子会社とする株式交換を行います。株式交換の効力発生日は平成22年12月1日となります。

これに先立ち、当社の普通株式は東京証券取引所マザーズ市場において、平成22年11月26日付で上場廃止となります。

詳細につきましては、平成22年8月27日付「セガサミーホールディングス株式会社による株式会社サミーネットワークス、株式会社セガトイズ及び株式会社トムス・エンタテインメントの株式交換による完全子会社化に関するお知らせ」をご参照下さい。

## 2. その他の情報

### (1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

### (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

簡便な会計処理

(固定資産の減価償却費の算定方法)

減価償却の方法として定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

### (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

(資産除去債務に関する会計基準の適用)

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

### 3. 四半期連結財務諸表

#### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	8,299,505	7,259,948
売掛金	2,286,642	2,348,101
商品	1,082	2,975
繰延税金資産	137,724	75,661
その他	174,350	169,124
流動資産合計	10,899,304	9,855,810
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物	76,199	69,134
減価償却累計額	20,614	17,725
建物(純額)	55,585	51,409
車両運搬具	10,409	10,409
減価償却累計額	7,609	6,871
車両運搬具(純額)	2,800	3,538
工具、器具及び備品	179,857	179,837
減価償却累計額	143,746	135,238
工具、器具及び備品(純額)	36,111	44,598
有形固定資産合計	94,496	99,545
<b>無形固定資産</b>		
のれん	391,162	526,171
ソフトウェア	815,606	856,446
その他	446,012	248,357
無形固定資産合計	1,652,781	1,630,975
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	180,328	169,378
長期貸付金	224,565	230,565
繰延税金資産	575,726	522,497
その他	246,164	227,089
貸倒引当金	224,565	230,565
投資その他の資産合計	1,002,219	918,965
<b>固定資産合計</b>	2,749,497	2,649,486
<b>資産合計</b>	13,648,802	12,505,297

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	605,796	603,018
リース債務	2,761	2,761
未払金	339,365	473,213
未払法人税等	873,204	312,253
賞与引当金	156,767	114,128
役員賞与引当金	60,000	-
ポイント引当金	141,437	161,730
その他	160,100	155,046
流動負債合計	2,339,434	1,822,152
固定負債		
リース債務	230	1,611
役員退職慰労引当金	117,328	106,130
その他	1,289	4,163
固定負債合計	118,847	111,904
負債合計	2,458,282	1,934,057
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,330,275	2,330,275
資本剰余金	2,978,504	2,974,810
利益剰余金	6,638,427	6,029,527
自己株式	756,606	763,344
株主資本合計	11,190,602	10,571,270
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	82	30
評価・換算差額等合計	82	30
純資産合計	11,190,519	10,571,239
負債純資産合計	13,648,802	12,505,297



## (2) 四半期連結損益計算書

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
売上高	5,261,541	5,590,739
売上原価	2,632,423	2,380,546
売上総利益	2,629,117	3,210,193
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	252,216	293,920
給料及び手当	364,824	338,334
賞与引当金繰入額	87,693	133,076
役員賞与引当金繰入額	40,000	60,000
役員退職慰労引当金繰入額	10,733	11,198
のれん償却額	198,076	135,008
その他	630,035	643,051
販売費及び一般管理費合計	1,583,579	1,614,589
営業利益	1,045,538	1,595,603
営業外収益		
受取利息	8,064	6,047
受取配当金	49	9
持分法による投資利益	-	277
出資金運用益	-	5,730
還付加算金	12	-
その他	1,151	760
営業外収益合計	9,277	12,825
営業外費用		
支払利息	582	-
為替差損	9	13
持分法による投資損失	1,657	-
保険解約損	879	-
その他	181	-
営業外費用合計	3,309	13
経常利益	1,051,505	1,608,415
特別利益		
投資有価証券売却益	20,709	-
貸倒引当金戻入額	-	6,000
その他	147	-
特別利益合計	20,857	6,000
特別損失		
有形固定資産除却損	397	1,333
関係会社株式売却損	6,922	-
ゴルフ会員権評価損	-	5,790
特別損失合計	7,320	7,123
税金等調整前四半期純利益	1,065,041	1,607,292
法人税、住民税及び事業税	471,290	849,145
法人税等調整額	4,358	115,256
法人税等合計	466,931	733,888
少数株主損益調整前四半期純利益	-	873,404
少数株主損失( )	15,005	-
四半期純利益	613,115	873,404

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,065,041	1,607,292
減価償却費	445,167	616,904
のれん償却額	198,076	135,008
賞与引当金の増減額(は減少)	32,978	42,638
役員賞与引当金の増減額(は減少)	80,000	60,000
ポイント引当金の増減額(は減少)	12,091	20,292
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	10,733	11,198
貸倒引当金の増減額(は減少)	147	6,000
受取利息及び受取配当金	8,113	6,056
投資有価証券売却損益(は益)	20,709	-
関係会社株式売却損益(は益)	6,922	-
支払利息	582	-
為替差損益(は益)	9	13
持分法による投資損益(は益)	1,657	277
有形固定資産除却損	397	1,333
売上債権の増減額(は増加)	238,852	62,755
たな卸資産の増減額(は増加)	16,609	1,892
仕入債務の増減額(は減少)	149,819	2,778
未払金の増減額(は減少)	46,974	84,666
保険積立金の増減額(は増加)	2,036	-
その他	55,514	506
小計	1,664,650	2,424,014
利息及び配当金の受取額	9,993	6,854
利息の支払額	582	-
法人税等の支払額	646,670	289,860
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,027,391	2,141,008
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	4,465	11,020
無形固定資産の取得による支出	431,372	812,737
関係会社株式の売却による収入	96	-
投資有価証券の売却による収入	39,429	-
敷金の回収による収入	10,722	-
出資金の払込による支出	-	18,750
その他	8,278	5,710
投資活動によるキャッシュ・フロー	393,868	836,798
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	20,000	-
長期借入金の返済による支出	3,664	-
配当金の支払額	262,685	263,259
その他	19,727	1,380
財務活動によるキャッシュ・フロー	266,076	264,640
現金及び現金同等物に係る換算差額	9	13
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	367,436	1,039,556
現金及び現金同等物の期首残高	2,041,380	3,259,948
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,408,817	4,299,505

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

	コンテンツ 事業 (千円)	ソリュー ション事業 (千円)	計(千円)	消去又は 全社(千円)	連結(千円)
売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	4,710,980	550,560	5,261,541		5,261,541
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高		10,190	10,190	(10,190)	
計	4,710,980	560,751	5,271,731	(10,190)	5,261,541
営業費用	3,559,150	667,080	4,226,230	(10,227)	4,216,002
営業利益又は営業損失( )	1,151,829	106,329	1,045,500	37	1,045,538

(注) 1 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各区分に属する主な製品

事業区分	主要製品
コンテンツ事業	ネットワークコンテンツの企画・制作・配信等
ソリューション事業	IT受託・運営業務・ビジネスコンサルティング等

【所在地別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

在外子会社及び在外支店がないため、記載を省略しております。

【海外売上高】

前第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

海外売上高がないため、該当事項はありません。

【セグメント情報】

(追加情報)

当第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主にインターネットを通じ、ゲーム関連コンテンツを提供する事業、情報提供及び広告業務等を行う事業を、事業会社ごとに展開しております。

従って、当社グループは事業会社別にセグメントを構成し、「コンテンツ事業」及び「ポイントメディア事業」の2つを報告セグメントとしております。

「コンテンツ事業」は、インターネット等を通じたゲーム関連コンテンツ等の企画・制作・配信を行っております。「ポイントメディア事業」は、インターネット等を通じた情報提供及び広告業務等を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第2四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	コンテンツ事業	ポイント メディア事業			
売上高					
外部顧客への売上高	5,207,299	383,440	5,590,739		5,590,739
セグメント間の内部売上高 又は振替高	212	8,688	8,901	8,901	
計	5,207,512	392,128	5,599,640	8,901	5,590,739
セグメント利益 又は損失( )	1,696,780	101,176	1,595,603		1,595,603

(注) セグメント利益と四半期連結損益計算書の営業利益は、一致しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)

該当事項はありません。